

事務事業分析シート（平成21年度）

No1

事務事業名	放置自転車撤去	部課名	土木部管理計画課	課長名	裸野和男
		担当者名	高橋哲也	内線	2717
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（21年度）	放置自転車撤去（10-01-09）				
事務事業の種類	新規事業	（ 21年度 20年度 ）		建設事業	それ以外の継続事業
開始年度	昭和	平成	60	年度	根拠 法令等
終期設定	有	無	年度		
実施基準	法令基準内	都基準内	区独自基準	計画区分	計画 非計画
行政評価事業体系	分野	環境先進都市[]			
	政策	良好で快適な生活環境の形成[08]			
	施策	放置自転車対策の推進[08-04]			
目的	放置された自転車等を撤去する事により安全で快適な生活環境の維持・向上を図る。				
対象者等	道路上に放置してある自転車等				
内容	・放置自転車撤去・返還・処分 ・放置防止指導・啓発(シルバー人材センターに委託)				
経過	<ul style="list-style-type: none"> ・昭和60年12月 「東京都荒川区自転車等の放置防止に関する条例」制定 放置自転車等の撤去開始（撤去手数料は自転車¥2,000円、原付¥3,000円） ・平成9年3月 撤去手数料改正、自転車¥3,000円 原付¥4,500円 ・平成9年10月 条例改正（自転車法改正に伴い、駐車対策協議会及び総合計画に関する項目を追加） ・平成11年10月 条例改正（撤去手数料改正、自転車¥5,000円 原付¥7,500円） ・平成17年6月 条例改正（撤去自転車売却できる条文を追加） (17年度単価750円 18年度単価478.8円 19年度単価758.1円 20年度単価1,105.65円 21年度単価558円) ・平成21年10月（予定） 保管台帳システム稼働 				
必要性	駅周辺の放置自転車を防止するとともに生活環境の向上を図るため必要不可欠である。				
実施方法	（ 二部委託 ） （ 直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員 ） 放置自転車等撤去・運搬業務委託 諏訪運送店 ¥11,944,800 三河島自転車保管場所機械警備委託 セコム ¥548,100 自転車等放置防止・指導啓発等業務委託 シルバー人材センター ¥38,461,024 撤去した放置自転車の売却 順和商事 一台あたり ¥1,105.65 撤去した放置自転車の廃棄 高俊興業 一台あたり ¥199				

予算・決算額等の推移	（単位：千円）							
	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	
予算額	107,820	109,186	77,806	74,948	77,820	84,519	100,642	
決算額（21年度は見込み）	106,164	103,899	69,093	70,308	75,971	77,200	100,642	
人件費			20,042	46,100	46,350	22,798		
【事務分担量】（%）				370	370	440		
合計（+）	106,164	103,899	89,135	116,408	122,321	99,998	100,642	
国（特定財源）								
都（特定財源）	32,110	52,490						
その他（特定財源）	19,540	7,282	7,945	18,454	18,539	19,898	20,247	
一般財源	54,514	44,127	81,190	97,954	103,782	66,558	80,395	
実績の推移	事項名							
	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	
放置自転車撤去(台数)	13,926	8,657	9,750	10,480	11,677	9,958	9,958	
返還(台数)	4,043	1,681	1,799	3,007	3,318	3,277	3,277	
処分(リサイクル600台、海外譲与100台含む)(台数)	8,726	6,800	4,400	2,531	2,141	1,753	1,753	
売却(台数)			3,092	6,672	5,086	4,860	4,860	

事務事業分析シート（平成21年度）

No2

予算・決算の内訳	節・細節	平成19年度（決算）		平成20年度（決算）		平成21年度（予算）	
		主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）
	光熱水費及び食糧費	保管所光熱水費等 226千円 ポスコン協議会食糧費19千円	245	保管所光熱水費等 237千円 ポスコン協議会食糧費19千円	256	保管所光熱水費等 268千円 ポスコン協議会食糧費35千円	303
一般需用費	放置防止・啓発用品 704千円 撤去事務用品 344千円 保管場所用品411千円 ポスター・コンクール用品561千円 警告札等印刷製本 726千円 物品修繕123千円 家屋修繕0千円	2,868	放置防止・啓発用品 2,221千円 撤去事務用品545千円 保管場所用品425千円 ポスター・コンクール用品142千円 警告札等印刷製本 632千円 物品修繕(車検等)405千円 家屋修繕0千円	4,370	撤去及び保管場所維持用品3,604千円 警告札等印刷製本1,225千円 物品修繕518千円 家屋修繕180千円	5,527	
役務費	保管所電話40千円 海外譲与運搬175千円 ポスコン筆耕10千円	225	保管所電話38千円 海外譲与運搬176千円 ポスコン筆耕10千円	224	保管所電話116千円 海外譲与運搬181千円 ポスコン筆耕10千円	307	
委託料	放置自転車撤去 放置防止啓発業務 保管所管理業務 ほか	66,555	放置自転車撤去 放置防止啓発業務 保管所管理業務 ほか	66,263	保管台帳システムセットアップ4,935千円 放置自転車撤去 放置防止啓発業務 保管所管理業務 ほか	85,178	
使用料及び賃借料	自転車保管場所借地料	5,058	自転車保管場所借地料	5,058	自転車保管場所借地料	5,058	
備品購入費					保管台帳システム機器購入2,883千円	3,240	
負担金補助及び交付金	ムコ - 分担金1,000千円 全自連会費20千円	1,020	ムコ - 分担金1,000千円 全自連会費20千円	1,020	ムコ - 分担金1,000千円 全自連会費20千円	1,020	
公課費	車両重量税印紙代(車検)	0	車両重量税印紙代(車検)	9	車両重量税印紙代(車検)	9	

指標	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		18年度	19年度	20年度	21年度	目標値(22年度)	
	放置台数（一日当たり）	1,816	1,721	1,577	1,500	1,500	昭和60年の定点調査に基づく放置台数(6848台/1日)を基準に、放置台数1,000台を目指す。

（問題点・課題） 指標分析	自転車等の放置に対するルール・マナーの向上 自転車駐車場等の整備
	（実施 22 区 未実施 0 区）
他区の実況	

問題点・課題の改善策検討	
平成22年度以降に取り組む具体的な改善内容	改善により期待する効果
放置防止用品及び放置防止啓発指導員の積極的活用による放置の抑止。	自転車利用者のルール・マナーの向上により、放置の減少。
町屋駅周辺の自転車置場設置、放置自転車の解消	町屋駅周辺の道路上の放置自転車の解消。駅前にはふさわしい都市景観の確保。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
重点的に推進	重点的に推進	現状を解決するためには強制的に撤去していく必要がある

（状況）	[平成18年第1回定例会]パチンコ店の放置対策 [平成15年第4回定例会]自転車駐車場の使用料見直しについて [平成15年第3回定例会]町屋駅前の大型店の開設に伴う放置自転車対策
------	---

事務事業分析シート（平成21年度）

No1

事務事業名	自転車駐車場管理運営	部課名	土木部管理計画課	課長名	裸野和男
		担当者名	高橋哲也	内線	2717
事務事業を構成する小事業名及び予算事業コード（21年度）	自転車駐車場管理運営費（10 - 01 - 10）				
事務事業の種類	新規事業	（ 20年度 19年度 ）	建設事業	それ以外の継続事業	
開始年度	昭和	平成	61 年度	根拠 法令等	・自転車の安全利用の促進及び自転車等の駐車対策の総合的推進に関する法律 ・荒川区自転車等の放置防止及び自転車等駐車場の整備に関する条例
終期設定	有	無	年度		
実施基準	法令基準内	都基準内	区独自基準	計画区分	計画 非計画
行政評価 事業体系	分野	環境先進都市[]			
	政策	良好で快適な生活環境の形成[08]			
	施策	放置自転車対策の推進[08-04]			
目的	自転車等の利用者の利便を図るとともに、区民の良好な生活環境の向上を図る。				
対象者等	区民及び区民以外が、通勤・通学等により自転車駐車場を利用する下記の者。 (1) 身体障害者福祉法第15条の規定による身体障害者手帳若しくは東京都愛の手帳交付要綱による愛の手帳の交付を受けている者、又はこれに準ずる者。 (2) 65歳以上の者 (3) 住居又は勤務先若しくは通学先が利用する駅からおおむね700メートルを超える距離にある者				
内容	自転車駐車場(センターまちや・南千住駅東口・日暮里駅前)の管理・運営(指定管理者) ・開場時間 04:30～25:00 ・使用料 定期利用 区内在住者 2,000円/月 区外在住者 4,000円/月 学割 区内在住者 1,400円/月 区外在住者 2,800円/月 一時利用 2時間以内 無料(平成20年8月1日より) 8時間以内 100円 8時間超 200円 自転車置場の設置・管理(13箇所) 利用登録承認事務 ・登録 年度(4/1～3/31) ・手数料 区内在住者 3,300円 区外在住者 6,600円 自転車置場、駐車場内の整理・誘導 ・区内主要駅(町屋 西日暮里 日暮里 南千住 三河島 熊野前 赤土小前)に整理員(シルバー)を配置(計18名) 午前7:00～午前11:00(土日、祝日除く) 民間自転車駐車場助成 ・S61年3件 S62年3件 S63年1件 H6年1件 H7年1件 H14年1件 H16年1件 H18年1件 H20年1件(計13件)				
経過	・昭和60年12月 条例制定(61年5月施行)登録手数料 区内在住者2,000円 区外在住者4,000円 ・平成9年3月 条例改正(9年5月施行)登録手数料 区内在住者2,600円 区外在住者5,200円 ・平成12年4月 条例改正 区内在住者3,300円 区外在住者6,600円 (自転車駐車場) ・平成7年12月 荒川区自転車等駐車場条例制定 センターまちや自転車駐車場 新設 (定期利用) 区内在住者 2000円/月 区外在住者 3000円/月 (一時利用) 1日1回 100円 ・平成14年4月 南千住駅東口自転車等駐車場 新設 ・平成16年4月 条例改正(学割制度新設 一時利用料金改定 区外在住者料金改定) ・平成17年7月 条例改正(指定管理者制度の導入) ・平成17年12月 本会議・指定管理者議決 ・平成18年4月 指定管理者制度開始 南千住東口:(株)ソリン/センターまちや:サカキ-キング(株)「旧社名・再開発振興(株)」 ・平成19年7月 条例改正(指定管理者制度の導入) ・平成20年4月 日暮里駅前自転車駐車場 新設(指定管理者(株)ソリン)				
必要性	駅周辺の放置自転車を防止するとともに生活環境の向上を図るため必要不可欠である。				
実施方法	(3委託) (直営の場合 常勤 非常勤 臨時職員)				

予算・決算額等の推移	(単位:千円)							
	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	
予算額	76,410	76,077	82,369	25,623	31,753	69,442	32,771	
決算額(21年度は見込み)	70,250	74,217	66,500	20,361	29,251	64,319	32,771	
人件費			20,519	46,100	46,350	23,287		
【事務分担量】(%)				390	390	460		
合計(+)	70,250	74,217	87,019	66,461	75,601	87,606	32,771	
国(特定財源)								
都(特定財源)								
その他(特定財源)	85,624	88,521	83,710	24,116	24,652	29,962	27,228	
一般財源	(15,374)	(14,304)	3,309	42,345	50,949	57,644	5,543	
実績の推移	事項名	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度
	自転車置場(定数)	2,724	3,363	3,363	3,338	3,238	3,403	3,403
	自転車駐車場(定数)	2,485	2,485	2,485	2,485	2,485	3,585	3,585
	バイク置場(定数)	25	25	25	25	25	25	25
	合計	5,234	5,873	5,873	5,848	5,748	7,013	7,013

事務事業分析シート（平成21年度）

No2

節・細節	平成19年度（決算）		平成20年度（決算）		平成21年度（予算）	
	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）	主な事項	金額（千円）
光熱水費ほか	駐輪場等光熱水費494千円 登録アルバイト256千円	750	駐輪場等光熱水費635千円 登録アルバイト242千円	877	駐輪場等光熱水費675千円 登録アルバイト269千円	944
一般需用費	置場登録他用品2,307千円 印刷製本470千円 物品修繕311千円 家屋等修繕0千円	3,088	置場登録他用品448千円 印刷製本604千円 物品修繕201千円 家屋等修繕120千円	1,373	置場登録他用品710千円 印刷製本745千円 物品修繕900千円 家屋等修繕200千円	2,555
委託料	置場整理誘導ほか14,593千円	14,593	置場整理誘導ほか19,551千円	19,551	西日暮里自転車置場ラック保守点検63千円 置場整理誘導ほか26,110千円	26,173
使用料及び賃借料	公有地賃借料 1,328千円	1,328	公有地賃借料 1,335千円	1,335	公有地賃借料 1,524千円	1,524
工事請負費	熊野前駅・赤土小前駅自転車置場整備費2,803千円 南千住暫定駐車場6,390千円	9,193	熊野前自転車置場防護柵設置工事806千円 西日暮里自転車置場ラック改修工事39,853千円	40,659		
備品購入費	日暮里駅前自転車駐車場AED 299千円	299				
負担金補助及び交付金	民間自転車駐車場助成 0千円	0	民間自転車駐車場助成 525千円	525	民間自転車駐車場助成 1,575千円	1,575

指	事務事業の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		18年度	19年度	20年度	21年度	目標値(22年度)	
標	駐輪可能台数(一日当たり・民間を含む)	7,231	7,631	8,420	8,420	9,200	

（問題点・課題） （指標分析）	自転車駐車場の整備と用地の確保 民間事業者による自転車駐車場建設促進
	（実施 22 区 未実施 区）
他区の実況	

問題点・課題の改善策検討	
平成22年度以降に取り組む具体的な改善内容	改善により期待する効果
鉄道事業者への積極的な協力要請（JR、京成、東京メトロ）	放置自転車の大幅な減少
民間自転車駐車場助成制度の積極的活用。	民間事業者による自転車駐車場建設により、区が弾力的に対応できない部分を補完。

事務事業の分類		分類についての説明・意見等
前年度設定	今年度設定	
推進	推進	区民サービスを基本に、円滑な自転車駐車場の管理を行う。

（状況） （要質） （問） （状）	<p>【平成15年第4回定例会】南千住駅東口自転車等駐車場への誘導策について</p> <p>【平成15年第4回定例会】自転車駐車場の使用料見直しについて</p>
----------------------------	--